

お忙しいところ、ご開封頂きありがとうございます。

株式会社エクシード 代表取締役社長の尾市守（オイチマモル）と申します。

このたび弊社で新しいWebサービス「Lapps」をリリースいたしましたので、ご案内させていただきます。

Lappsは「教育者のためのツール共有プラットフォーム」です。教育者の皆様のチカラに少しでもなりたい、という想いから始めました。

昨今、痛ましい事件が教育現場では起きています。

いじめ、自殺、子供たちが傷つき、命を失っていくのを聞くたびに胸が痛みます。

一方で、教育者の皆様が置かれている環境は、必ずしも恵まれているとはいえません。

教員が抱える仕事は多岐にわたり、労働時間は長く、時間あたりに換算した給与はOECD諸国でも最下位で、近年では非正規の教員は全体の16%に達しています。また、精神疾患を抱える教員は年間約7000人、休職の教員は約4000人に達するといわれています。日本のGDPに占める教育予算の割合は約3%（OECD諸国最下位）で、国に多くを期待するのは難しい状況です。

これまで日本では、家計支出に占める教育費の割合は約1.7%で、OECD諸国で第三位でした。しかしながら、この10年以上平均年収は下がり続け、1997年から2011年にかけては約60万円以上も平均年収下がっており、今後もこの傾向は続くと言われています。しかし、年収と教育は密接に関係しており、親の年収が高い（1500万円以上）子供と親の年収が低い（200万円以内）子供の学力テストの正答率は20%以上の差があります。そして偏差値が30台の学校と、70台の学校の大学進学率の差は約60%あり、大学卒と高校卒の年収は40代以上になると約200万円以上開きます。

つまり、このままでは「年収が低い→十分な教育を受けさせられない→学力が上がらない→進学率の高い高校に行けない→大学に行けない→年収が低い」という、負のスパイラルに陥ってしまうということです。

一方で、アメリカでは、公開オンライン講座「MOOC: massive open online course」というインターネットで教育を受ける考えが広まりつつあります。

スタンフォードやハーバードといった一流大学の講義が無料で受講でき、190か国以上、68万人以上の人々が受講しています。okAHN ACADEMYというNPOは幼稚園から高校生向けに3600以上もの無料教材をインターネットで配信して、全世界で1000万人以上の人々が受講しています。

また、アメリカでは、「反転授業（The Flipped Classroom）」という考えも広まりつつあります。

これは、インターネット上の教材を予習や復習をさせ、実際の授業では教材について質疑応答や討議などの創造的な活動を行い、教師は“壇上の賢人”から“学習者に寄り添う導き手”になる、というものです。調査では、「80%の教育者が生徒の態度が改善した」「67%の教育者が生徒のテストの点が改善された」「88%の教育者が反転授業に職業的な満足を得た」「99%の教育者が次年度も実施する」という結果がでています。

このようにアメリカの教育が進んでいるのは、文化的な要因もあるかもしれませんが、大きな要因の一つが、このようなテクノロジーを活用した教育に対する資金的な援助です。投資会社（ベンチャーキャピタル）が、教育系のテクノロジー企業に投資した額は、2007年で約1億ドル、2009年で約3億ドル、2011年で約4億ドルと、膨大な資金が投入されています。

翻って、日本を見ると、とてもこのような状況とは程遠いと言わざるをえません。

教育系のモバイルアプリやWebサイト、ソフトウェアやハードウェアは出ているものの、大きな資金で事業を行っているところは片手で数えられるほどです。規模は大きくなくとも素晴らしい教育ツールはたくさんあるのですが、マーケティング・プロモーション、要は広告宣伝や情報発信にカを割くりソース（人・お金）がない為、埋もれてしまっているというのが現状です。

Lappsはこれらの問題を解決するWebサービスです。

すなわち、教育者の多忙さを、生産性を上げる「教育ツール」の情報を教育者同士で共有することによって、そして、教育者の孤独をソーシャルネットワークやメッセージ機能によるつながりによって解消できるのではないかと。また、「教育ツール」を情報発信できる場を設けることで、本当に良いツールにスポットライトを当てることができるのではないかと、という考えです。私たちは、Lappsを通じて教育者同士がクラスや学年、学校や組織、地域社会を超えてつながり、有益な教育ツールや素晴らしい教育者と出会うことを、願ってやみません。

そして、教育者がそれぞれの個性や能力を最大限に発揮できる環境を創ることこそが、様々な教育問題を解決する第一歩になるものと信じています。ほんの少しの一步かもしれませんが、しかしながら、その一步が幾人かの心ある教育者に影響を与えれば、その教育者は何人もの学習者に影響を与えます。その一人一人の学習者は紛れもなく輝かしい未来の担い手であるはずで、Lappsを通じて教育者の方々が抱える問題を少しでも解決することで、その先にある個人、そして、社会の幸福に貢献できればと考えています。

しかしながら、Lappsはまだまだ無名で未熟な存在です。

少しでも興味を持たれましたら、どうかお時間があるときにLappsのウェブサイトを開いてください。そして、もしお気に召したら、会員登録してご利用ください（会員登録はもちろん無料です）。

また、現状サイトに掲載しているコンテンツは質・量ともに不足しており、機能的にも不十分です。ブログ、TwitterやFacebookなどのソーシャルメディアで、ご意見やご感想を頂ければ嬉しいです。

Lappsが、皆様のお力添えによって少しずつ世に広まり、一人でも多くの方々のお役に立つことを、心から願っています。

最後になりますが、LappsというのはLearning Application（学習アプリ）をもじってつけましたが、もう一つの意味を込めています。それは韻を踏んでいる「lap」という言葉が持つ「はぐくむ環境、育てる場所、安楽な場所」という意味です。この出会いが、貴方様のそして子供たちの可能性や未来をはぐくみ育てることに貢献できれば、これ以上の喜びはありません。

大変長文となってしまいましたが、最後までお読み頂き、本当にありがとうございました。

尾市 守